

## 1. 建学の理念

私たちの建学の理念は「言葉は世界をつなぐ平和の礎（いしずえ）」。世界中の人々と、言葉を通じたコミュニケーションによって理解を深め、世界の架け橋となる人材を育てたいという思いが込められています。

## 2. 教育の理念

建学の理念の実現に向けて、神田外語学院の教育の理念は次のように設定されています。

### ■ コミュニケーション

- (1) 効果的な対人コミュニケーションができる人材を育てます。
- (2) グローバル社会の進展に対応できる能力を養成します。

### ■ 自律

- (1) 自らの特性を理解し、目標を立て、行動する能力を養成します。
- (2) 分析力、判断力を育成し、効果的な問題解決の実践を可能にします。

### ■ 社会貢献

- (1) 自己研鑽及び社会活動への参画を促し、社会を先導できる人材を育成します。
- (2) 寛容・忍耐・利他主義の精神を養い、自らの人道的価値を高めます。

### ■ 先進

- (1) 新しい考えの中から価値ある物を見極め、自ら創造する能力を育てます。
- (2) 最先端技術を活用した学習環境を提供し、高度情報化社会に適応できる能力を育てます。

## 3. 学院のあゆみ（抜粋）

語学系の専門学校として長い歴史を持つ神田外語学院。皆さんも神田外語学院の歴史を刻む大切な一人です。目標に向かってがんばりましょう。

1963	神田外語学院創立
1969	学校法人佐野学園設立
1976	専門学校法施行により、外国語専門課程の専門学校として認可を受ける
1987	カリキュラム大改訂 姉妹校「神田外語大学」が開学
1992	神田外語大学英米語学科への1年次推薦入学制度導入
1994	KIFL タスクベース学習法を導入 マルチメディア教育開始国際研修センター「ブリティッシュ・ヒルズ」オープン
1995	1994年度卒業生（1995年3月卒業生）より「専門士」の称号授与 カリキュラム大改訂全コースにKIFL タスクベース学習法を導入
2001	神田外語大学英米語学科への3年次編入学制度導入
2009	VISTA（Village of Innovative Study and Training Access）の設立
2010	Hybrid English Learning Program(HELP)導入／The Culture & Food Kitchen 設立
2012	6号館リニューアルオープン 国際ビジネスキャリア科、英語コミュニケーション専科開始
2013	アジア／ヨーロッパ言語科にインドネシア語、ベトナム語、タイ語各言語コーススタート
2015	8号館に京急観光神田外語学院旅行センターをオープン

## 4. 設置課程及び学科

2016年度現在、当学院には2年制専門課程と1年制専門課程が設置されています。

2年制専門課程で学ぶためには、高等学校卒業又はそれと同等以上の資格が必要で、卒業までの総授業時数は**2016時間**です。規定の単位を修得した場合、卒業時には「専門士」の称号が授与されます。

1年制専門課程英語コミュニケーション専科は大学・短大・専門学校卒業、又はそれと同等以上の資格を入学基準としています。

各専門課程に設置されている学科は以下の通りです。

### (1) 2年制専門課程・学科

#### ◆ 英語専攻科

- ・通訳・翻訳専攻
- ・医療通訳専攻
- ・英語キャリア専攻
- ・大学編入専攻

#### ◆ アジア／ヨーロッパ言語科

- ・フランス語コース
- ・スペイン語コース
- ・中国語コース
- ・韓国語コース
- ・インドネシア語コース
- ・ベトナム語コース
- ・タイ語コース

#### ◆ 児童英語教育科

#### ◆ 国際ビジネスキャリア科

#### ◆ 国際観光科

#### ◆ 国際ホテル科

#### ◆ 国際エアライン科

- ・キャビンアテンダントコース
- ・グランドスタッフコース

#### ◆ グローバルコミュニケーション科

#### ◆ 留学科

- ・海外大学3年次編入コース
- ・コミュニティカレッジコース

### (2) 1年制専門課程・学科

#### ◆ 英語基礎養成科

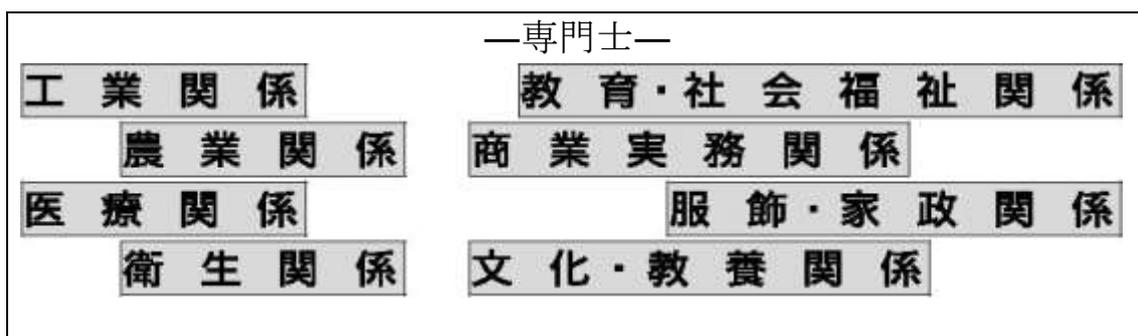
#### ◆ 英語コミュニケーション専科

- ・9ヶ月コース
- ・1年コース

## ■ 専門士

専門学校の教育は大きく分けて8分野に区分され、それぞれに関連の学科が設置されており、全ての分野で一定の条件を満たしている専門学校の場合は、「専門士」の称号を取得することができます。

「専門士」の称号授与には、修了した課程・学科名が記載されています。そのため、学習した技術、技能、教養の内容を第三者に提示することができます。また、「専門士」の称号は、共通した基準に基づいて文部科学大臣が認定する学科に付与されますので、その社会的評価と信頼は安定且つ恒久的なものです。



## 5. 教務関係諸制度

### (1) 2年制専門課程

#### ①留学科を除く学科

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。

詳細は「各専攻科の特色」(29ページ以降)参照。

- (A) 共通必修科目
- (B) 学科別指定専門科目
- (C) 選択科目

\*グローバルコミュニケーション科

- (A) 必修科目
- (B) 選択科目

##### B. 学期・単位

- (A) 学期：3学期制
- (B) 単位：以下の基準によります。

1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に与えられます。週に 1 回の科目では学期ごとに 2 単位の設定となっており、この場合、2 授業時間 (45 分×2) の授業を週 1 回、1 学期間受講します。

但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われるため、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。また、2 授業時間を 1 コマと呼びます。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90～100 点
B (優) :	80～ 89 点
C (良) :	70～ 79 点
D (可) :	60～ 69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業所要単位数：126 単位。

\*グローバルコミュニケーション科：147 単位。

#### ②留学科 海外大学 3 年次編入コース (以下、UTC コース)、コミュニティカレッジコース (以下、CC コース)

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。

詳細は「各学科の特色」(42ページ以降)参照。

- (A) 留学準備科目
  - (B) 大学単位認定科目
    - ①共通科目 (UTC コース・CC コースともに履修する科目)
    - ②UTC コース科目
    - ③CC コース科目
  - (C) 夏期特別講座科目
- UTC コースは任意受講、CC コースは全員受講

##### B. 学期・単位

\*UTC コース

- (A) 学期：5 学期／2 年制
- (B) 単位：単位の配分は科目により異なります。詳細は「各専攻科の特色」(42ページ)参照。

\*CC コース (学院における修学期間)

- (A) 学期：3 学期制

(B) 単位：単位の配分は科目により異なります。詳細は「各専攻科の特色」(43ページ)参照。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90～100 点
B (優) :	80～89 点
C (良) :	70～79 点
D (可) :	60～69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業／修了所要単位数

\*UTC コース：173 単位。

\*CC コース：114 単位。(学院 1 年次)

CC コースは提携コミュニティカレッジ 2 年次編入後、その規定に従って卒業に必要な単位を修得します。

### (2) 1 年制課程

#### ①英語コミュニケーション専科

##### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。

詳細は「各専攻科の特色」(43ページ)参照。

- (A) 必修科目
- (B) 専門科目
- (C) 選択科目

##### B. 学期・単位

\*1 年コース

- (A) 学期：3 学期制
- (B) 単位：以下の基準によります。

\*9 カ月コース

- (A) 学期：2 学期＋夏季集中講座
- 詳細は「各専攻科の特色」(43ページ)参照。
- (B) 単位：以下の基準によります。

1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に与えられます。大半の科目では学期ごとに 2 単位の設定となっており、この場合、2 授業時間 (45 分×2) の授業を週 1 回、1 学期間受講します。

但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われるため、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。

また、2 授業時間を 1 コマと呼びます。

##### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90～100 点
B (優) :	80～ 89 点
C (良) :	70～ 79 点
D (可) :	60～ 69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

##### D. 卒業所要単位数：78 単位。

詳細は、「各専攻科の特色」(43ページ)参照。

## ②英語基礎養成科

### A. 学科目

学科目の構成は以下の通りです。詳細は「各専攻科の特色」(45ページ)参照。

(A) 必修科目

### B. 学期・単位

(A) 学期：3学期制

(B) 単位：以下の基準によります。

1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に与えられます。

この学科の科目では、4 単位・2 単位・1 単位の 3 つの種類があります。2 単位の場合、2 授業時間(45 分×2)の授業を週 1 回、1 学期間受講することになります。

但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われるため、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。

また、2 授業時間を 1 コマと呼びます。

### C. 成績評価

成績評価：以下の基準によります。

評価	基準
A (秀) :	90～100 点
B (優) :	80～89 点
C (良) :	70～79 点
D (可) :	60～69 点

( ) 内は成績証明書の表示です。

### D. 卒業所要単位数：78 単位。

詳細は、「各専攻科の特色」(45ページ)参照。

## (3) 授業に関する規定

### ①学期・単位・授業時間

#### A. 学期

##### 1. 各学科(留学科/UTC コース除く)・専科・英語基礎養成科

1 年間で学期は 1 学期、2 学期、3 学期に分かれます。

(留学科/コミュニティカレッジコースでは 2 年次に提携コミュニティカレッジに編入し、卒業のため必要な単位を 1 年以内に修得します。

英語コミュニケーション専科 9 ヶ月コースは夏季集中講座にて単位を修得し、2 学期修了時に課程を修了することができます。

##### 2. 留学科/UTC コース

2 年間で 1 年次の学期は 1 学期、2 学期、3 学期、また 2 年次渡航までの 8 ヶ月で学期は 4 学期、5 学期に分けられています。(5 学期編成)

#### B. 単位

1 単位は、45 分の授業を週 1 回、1 学期間受講し、合格した場合に与えられます。

大半の科目では学期ごとに 2 単位の設定となっており、この場合、2 授業時間(45 分×2)の授業を週 1 回、1 学期間受講します。

但し、3 学期は、1・2 学期より短い期間で行われるため、2 単位の科目の場合、2 授業時間を週 2 回受講することになります。

また、2 授業時間を 1 コマと呼びます。

また、入学後に取得した検定・資格や、海外語学短期留学等を、申請により 3 学期の選択科目単位として認定する制度があります。申請時期は年 2 回で、掲示板等で案内します。それぞれ単位認定に伴う条件や基準が定められており、申請できるかどうかよく確かめて制度を活用してください。

### C. 授業時間

授業は通常 9:20～17:00 の間に 90 分の授業が 4 つあり、基本的に 1 週間は土曜日と日曜日を休みとする週休二日制となります。

1 時限目 9:20～10:55

2 時限目 11:05～12:40

昼休み 12:40～13:40

3 時限目 13:40～15:15

4 時限目 15:25～17:00

(注) 授業時間は途中 5 分間の休憩を含む。

## ②成績評価と出席時間数

それぞれの科目が合格となるためには、各教科の成績で合格し、さらに出席時間数でも基準を満たしていなければなりません。

### A. 成績

出席時間数・授業態度・テスト・レポート等で判断されます。

評価	点数	成績証明書
合格—A	90～100 点	「秀」と表示
合格—B	80～89 点	「優」と表示
合格—C	70～79 点	「良」と表示
合格—D	60～69 点	「可」と表示
合格—P		「合」と表示
不合格—F	59 点以下	不合格科目名は表示しない

### B. 出席について

全ての授業に出席することが、授業効果の上で最も重要です。やむを得ぬ場合を除き、欠席しないよう最大限の努力をしてください。出席率は成績評価の上でも重要な部分を占めています。**授業への出席率が 75%に満たない履修科目がある場合、担当講師による成績評価の如何に関わらず、その科目の単位取得資格を失います。**

《注意》3 学期の単位取得に関わる出欠条件については、別途案内されます。(留学科・英語基礎養成科・英語コミュニケーション専科を除く)

授業開始後 15 分未満は遅刻、**15 分以降は欠席**となります。学期中 3 回の遅刻があると、1 回の欠席としてみなされます。ただし、遅刻入室は授業進行に重大な支障をもたらす場合があり、15 分未満であっても担当講師が入室を拒否し、欠席とすることがあります。

## (4) 神田外語学院コンピューター使用規程

### 1. 概要

本学では国際人を目指す学生にとってIT (Information Technology) 教育は必須と考え、語学教育に次いで力を注いでいます。学内にはそれぞれの教育目標に適化されたコンピューター教室が13教室あり、VISTA や KLC、自習室などを合わせると約570台ものコンピューターがカリキュラムを支えています。全てのコンピューターはインターネットに接続され、世界中の人々とEメールでコミュニケーションが取れるよう学生一人一人にメールアドレスが与えられます。

### 2. コンピューター使用規定

コンピューターは多くの学生が利用するものですから、その使用には当然ルールやマナーがあります。このルールやマナーを守らずに使うと、他の学生の学習の妨げとなるので厳守して下さい。また、違反した場合には処罰を含む、相応の責任を負っていただきます。

#### <禁止事項>

- ① 飲食しながら使用する行為
- ② 基本設定を変更、削除する行為
- ③ 無断でソフトウェアをインストールする行為
- ④ 周辺機器を取り外し、教室から持ち出す行為
- ⑤ 学習目的以外に使用する行為
- ⑥ ネットワークを通じて他人のコンピューターを覗き見る行為
- ⑦ コンピューターを使った公序良俗に反する行為
- ⑧ コンピューターを使った著作権違反となる行為

#### <遵守事項>

- ① VISTA のコンピューターを授業時間以外に長時間占有しないこと。
- ② 使用後は次の人の使用を考えて周辺機器の整理整頓をし、ログオフすること。また必要な場合は清掃すること(特に消しゴムのカスなど)。
- ③ 使用中は作業に集中し、私語は慎むこと。
- ④ コンピューターの異常や故障を発見した場合は直ちに担当講師、スタッフに届け出ること。
- ⑤ 自宅から持参したUSBメモリーは、PC画面でウイルス検知メッセージがないことを確認後に使用すること。
- ⑥ 自宅から持参したPCは、校内LANへ接続して使用しないこと。

※グローバルコミュニケーション科の学生についてはカリキュラム上、専用教室内で接続を許可しています。

### 3. インターネット及びEメール使用規定

インターネットとEメールは、学院の学生であれば、学内のどのコンピューターからでも使用できます。メールアドレスとパスワードはBSTの授業で一人一人に渡され、それらを入力することによってEメールを送受信することができます。メールアドレスとパスワードは本人であることの認証となりますので、他人に知られないように注意し大切に保管してください。な

お、以下に示す規定の中には違反すると犯罪となるものも含まれているので厳守してください。

#### <インターネット使用規定>

- ① インターネット上の画像やデータを引用するときは、必ず著作者名及び引用先を明示すること
- ② インターネット上の文章の表現を自分の意見として使用しないこと。
- ③ 学内のコンピューターでインターネット上の売買をしないこと。
- ④ 学内のコンピューターを使って政治活動、宗教活動をしないこと。
- ⑤ 公序良俗に反するサイトを表示したり、画像をダウンロードしたりしないこと。
- ⑥ 教材として大きいファイルをダウンロードした場合は、授業終了時に必ず削除しておくこと。
- ⑦ 他人のコンピューターに進入してデータの変更、削除、改変をしないこと。

#### <Eメールの使用規定>

- ① 学校規定のWebメールサービス(KIFL mail)を使用すること。  
授業でメールを使用する場合も同様に学校規定のWebメールサービスを使用すること。
- ② 他人のメールを読んだり、変更したりしないこと
- ③ メールを通じて他人の中傷、嫌がらせ、脅し、迷惑、屈辱、詐欺、挑発などの行為をしないこと。
- ④ 個人的なアンケートなどのために不特定多数の学生に一斉配信しないこと。

### 4. 印刷について

コンピューターの授業では、講師の指示が無い限り印刷は禁止です。また、印刷する場合は、用紙の無駄が無いように注意してください。授業以外で学習のために印刷したい場合にも、必ずその教室の担当講師に許可を求めてください。VISTAでは、自習や課題のために印刷をすることができますが、次の点に注意して使用してください。

- ① プライベートな用途では印刷しないこと。
- ② 必要な部数だけを印刷すること。
- ③ 印刷する際は、必ず印刷プレビューで仕上がりを確認し、印刷範囲にミスが無いか確かめること。また、必要に応じて両面印刷や集約印刷などを利用し、印刷枚数の軽減を心がけること。
- ④ プリンターの不具合(出力されないなど)が起きても、むやみにプリントボタンを何度も押さないこと。速やかにスタッフに知らせ、対応を待つこと。
- ⑤ 印刷した時は、常に次の利用者があることを考え、プリント物は速やかに各自で回収するよう心がけること。

## 5. 学院内のコンピューター施設一覧

以下にシステムと目的を示す

J = 日本語版 E = 英語版

- A. 本館 602/603 教室  
Windows 7-J + Office 2013-J 全 80 台  
BST / 他
- B. 本館 604/605/606/607 教室  
Windows 7-J + Office 2013-J 全 140 台  
TOEIC-SW / 他
- C. 本館 204/205 教室 (CLC)  
Windows 7-J + Office 2010-J 全 80 台  
通訳トレーニング/会話リスニング/  
コンピューター翻訳練習 / 他
- D. 本館 203 教室 (KLC)  
Windows 7-J + Office 2010-J 全 34 台  
EIC / 他
- E. 3号館地下 (VISTA-ACT)  
Windows 7-J + Office 2013-J 全 50 台  
iPad 全 20 台  
EIC / 学科授業 / 自習・プロジェクト作業他
- F. 3号館3階 (HELP)  
Windows 7-J + Office 2010-J 全 105 台  
Hybrid English Learning Program
- G. 3号館6階 (VISTA-SILC)  
Windows 7-J + Office 2013-J 全 30 台  
iPad 全 10 台  
EIC / 学科授業 / 自習・プロジェクト作業他
- H. 本部ビル2階 (キャリアセンター内)  
Windows 7-J + Office 2010-J 全 4 台  
就職活動専用

## 6. ウィルス対策とファイル管理責任について

ネットワークからのウィルスの侵入は最新の設備を使って監視していますが、不審なサイトやメール、添付ファイルは決して開かないよう注意して下さい。また、システムの故障又はその復旧のために急にコンピューターやネットワークが使えなくなることがあります。自分の作成したファイルは、必ず自分のメールに添付して保存するか、ファイルサーバーにバックアップを取る習慣をつけてください。万一ファイルが消失してしまった場合、学院は責任を負うことはできません。

## 6. 学院生活諸注意

### (1) 学生への連絡方法

学生への連絡は、基本的に掲示板や Info-Web を通じてお知らせします。登下校の際には、必ず掲示板を見る習慣をつけ、連絡、呼び出しの見落としがないようにしてください。

#### ◆掲示板

掲示板の内容は階によって異なります。どの情報がどの場所に掲示されるのかしっかり把握してください。

本館 2階	<b>学生部・教育部からのお知らせ</b>
	<b>【授業・特別講座関連】</b> 履修・再履修案内／選択科目履修登録／進級・卒業判定案内／教材販売／ 検定対策特別講座／学内TOEIC 案内／学生呼び出し／検定試験実施補助等のアルバイト 募集など <b>【イベント・説明会実施関連】</b> 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内／卒業式・卒業パーティー案内／ 海外団体研修説明会案内／神田外語大学1年次推薦、2・3年次編入学制度及び学院選抜試験 ／卒業アルバム／課外活動／スポーツデーなど <b>【大学編入関連】</b> 大学編入課程案内／大学編入センターお知らせ／編入実績／講座案内等 <b>【検定試験関連】</b> 各種検定試験案内／合否発表など <b>【奨学金他】</b> 奨学金／外部一般案内／学生相談室からのお知らせなど
	<b>キャリア教育センターからのお知らせ</b>
	<b>【就職活動関連案内】</b> ガイダンス・会社説明会案内等
	<b>キャリア教育センターからのお知らせ</b>
本館 3階	<b>【アルバイト求人情報】</b>
本館 4階	<b>留学センターからのお知らせ</b>
	留学説明会案内／各種申し込みなど
本館 6階	<b>VISTAからのお知らせ</b>
	開館情報／イベントのお知らせ 新入荷DVD／CDのお知らせなど
本部 ビル 5階	<b>留学科関連のお知らせ</b>
	<b>【授業・特別講座関連】</b> 再履修案内／進級・卒業判定案内／学内TOEFL 案内／学生呼び出しなど <b>【イベント・説明会実施関連】</b> 新年度ガイダンス・オリエンテーション案内／卒業式・卒業パーティー案内／留学説明会 案内など

#### ◆Info Web (<http://info.kifl.ac.jp/>)

掲示板の他に、WEB 上でも情報を公開しています。特に重要なお知らせや緊急なお知らせを掲示しますので定期的な確認が可能です。掲示板と併せて活用してください。

## (2) 学内／学外マナー

### ■ 授業中は携帯を OFF に

当然のことですが、授業中は iPad を除き携帯電話やその他通信機器の電源は必ず OFF にして、カバンの中に入れてください。違反をした場合には授業を受けることが出来ません。

### ■ 千代田区「生活環境条例」施行に伴う路上喫煙等の禁止について

2002 年 10 月 1 日より、千代田区では区内の道路、公共の場所を誰もが安心して快適に利用できるよう、区内全域で「安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例」（「生活環境条例」）を施行しました。条例に違反した場合、罰金等の対象になります。詳細は、「千代田区生活環境条例 ポイ捨て.com」ホームページ (<http://www.poisute.com>) を参照してください。

#### — 禁止されている行為（抜粋） —

- ・ 路上喫煙
- ・ 空き缶・吸殻などのポイ捨て
- ・ 置き看板類の放置等
- ・ 違法駐車（自転車も含む）

本館や 3 号館入り口は、学生ばかりでなく、企業の人事担当者や、社会人講座に出席される方々など、多くのお客様が通られます。階段に座り込んだり、タバコを吸ったりすることは出来ません。喫煙の際は必ず決められた場所を利用してください。マナー違反が認められた場合は厳しい処分の対象となります。

### ■ 路上禁煙地区、環境美化・浄化推進モデル地区

#### ● 違法駐車防止重点地区



### ■ 飲食のマナーを守りましょう

基本的には、PC などの機材を設置している教室・施設での飲食は厳禁となっています。また、飲食が許されている場所でもマナーを守らなければ飲食が禁止となる可能性もあります。ごみの始末や後片付けなどに注意して、みんなが気持ちよく施設を利用できるよう心がけましょう。

## 7. サポート制度

何か分からないことがあるとき、悩んでいることがあるとき、相談できる場所、相手を知っているかどうか充実した学生生活を送るための決め手となります。学院で過ごす時間が充実したものとなるように、上手にサポート制度を活用してください。

### (1) 各部署担当分野

各センターの担当分野は以下のとおりです。気軽に声をかけてください。

部署	担当分野	場所
総務センター	学費 施設管理 等	本館 1 階
教務センター	学生部 学生生活全般／学校行事全般／奨学金／再履修受付 成績管理／各種検定実施／海外団体研修 各種証明書受付・発行／資格試験合格証発行等	本館 1 階
	教育部 カリキュラム／授業内容／教材について 教員に関する相談／各種検定試験対策講座運営等	本館 1 階
キャリア教育センター	個別就職相談／就職活動ガイダンス／会社説明会 就職関連セミナー運営／卒業生就職支援活動等	神田外語 本部ビル 2 階
留学センター	個人参加型留学／短期語学・正規大学留学・ワーキング ホリデー相談／留学説明会等	神田外語 本部ビル 5 階
大学編入センター	国内大学進学全般／個別編入相談／編入説明会実施	神田外語 本部ビル 5 階

### (2) 各部署担当者からのメッセージ

#### ① 教務センター学生部 棚澤 聡

新入生の皆さんが在学中、最も関わりを持つことになるのが学生部です。皆さんが充実した学生生活を送れるよう、最大限のバックアップをしていきます。学生部では常時、皆さんの多岐にわたる相談や悩みに応えています。たとえば進級や卒業に関すること、編入学、留学、就職といった進路相談、健康や学費に関すること、また友人関係の悩みなど、相談内容も多岐に亘っています。どうしようか迷ったり、悩みにぶつかったりした時は気軽に学生部へ顔を出してください。皆さんと一緒に考え、答えを探していきたいと思えます。

#### ② 教務センター教育部 池田 政隆

教育部では、皆さんのカリキュラム、授業スケジュール、教科書選定など、教育部門全般を扱う仕事を担当しています。また、成績や TOEIC などの結果の分析を行い、より効果的で将来に役立つ内容のカリキュラムを作成することを使命と考えています。皆さんや先生方の意見などを集約して、常に最高の教育環境を整えるように努力しています。

各学期末には、皆さんにアンケートを実施させていただいています。これは、皆さんのニーズや希望を効果的な形で授業作りに反映させるために実施しているものです。

神田外語学院の教育部は、皆さんが限られた時間の中で、最も教育効果が上がり、皆さんの夢の実現を最大限サポートできるような満足度の高い教育内容を目指しています。入学後は遠慮なく、ご相談いただけたら幸いです。

#### ③ キャリア教育センター 小澤 貴夫

キャリア教育センターは、皆さんの就職についてサポートを行なっています。就職活動に必要な自己分析や企業研究の方法は 1 年次からガイダンスで提供していきます。また、イベントや企業説明会を開催して、皆さんが自主的に就職活動をしていけるような環境を作っています。本番選考になると、皆さんと希望や適性を相談しながら、具体的な応募書類の書き方から面接練習まで、内定が取れるまで支援を続けていきます。既に学院の卒業生は、多くの企業で活躍をしています。そんな先輩たちが就職活動をしてきた資料や、学校に頂くすべての求人情報がキャリア教育センターにはあり、自由に閲覧することができます。

皆さんが学院で過ごす 2 年間は、想像以上に早く過ぎていきます。自分はどういう仕事に向いているのだろうか？どのように就職活動をしたら良いか分からない、そんな悩みでも結構です。一人一人が納得のいくような進路を選ぶことが出来るようにサポートをするため、キャリア教育センターはあります。入学後はいつでも遠慮なくいらっしゃってください。

### (3) 各種カウンセリング制度

神田外語学院では、学生生活をサポートするために、様々なカウンセリング制度を設けています。制度を利用し、充実した学生生活を送りましょう。(事前に予約が必要となるものもありますので確認してください。)

#### ① 学生生活カウンセリング (学生部)

学生部のスタッフが、資格・検定、単位、再履修、進級、卒業などの疑問や質問にお答えします。また、課外活動やイベント、海外団体研修、各種奨学金についても相談に乗りますので、いつでも気軽に利用してください。

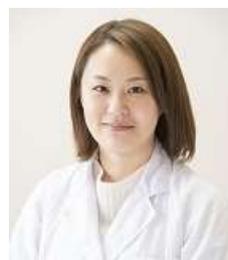
#### ② 学習カウンセリング (VISTA)

「英語がなかなか話せるようにならない」「英検・TOEIC の勉強方法が分からない」等、自分一人で考えても分からないことについて丁寧に細かく指導致します。又、授業や単位履修方法・進級、卒業に関する質問にも答えます。自分が書いた英文をチェックしてくれるライティングドクターもいます。

#### ③ 健康に関するカウンセリング (医務室：神田外語本部ビル4階)

常時担当者が在室し、応急処置以外に日常の健康に関するカウンセリングなども行っています。

- ◆ 保険証を常備してください。
- ◆ 持病のある方は必ず入学と同時に医務室まで申し出てください。(秘密厳守)



健康管理担当  
高木 千恵子

#### ④ ライフ・カウンセリング (相談室：神田外語本部ビル4階)

毎日の生活の中で起きる様々な問題について相談に応じます。家族や友人にも話せない悩みが生じたときは一人で考え込まずに気軽に相談に来てください。一緒に話し合いながら解決していきましょう。相談内容に関する秘密は堅く守ります。

##### —主な相談内容—

- ◆ 心理や性格について
- ◆ 異性問題について
- ◆ 心身の健康について
- ◆ 経済的な問題について
- ◆ 家族や友人について
- ◆ 人生問題について
- ◆ その他学院生活における様々な問題



学生相談室  
湯口 あゆみ

##### —カウンセリング開室日—

火・水・金 10:00~18:00  
予約推奨 (事前予約も可能)

⑤ キャリアカウンセリング（キャリア教育センター：神田外語本部ビル2階）

キャリア教育センターは学年を問わずいつでも利用でき、常にスタッフが進路相談・就職相談に応じていますので積極的に利用してください。

⑥ 留学カウンセリング（留学センター：神田外語本部ビル5階）

留学センターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデーなどについてアドバイスをを行っています。留学先や目的別に、説明会や留学フェアを定期的に行っていますので、積極的に参加してください。（詳しくは20ページ参照）

⑦ 大学編入カウンセリング（大学編入センター：神田外語本部ビル5階）

神田外語大学の2年次・3年次編入をはじめ、他大学への編入試験について受験対策方法や傾向について個別にアドバイスします。又、大学編入については、説明会も実施されますので併せて出席してください。（詳しくは12～19ページ参照）

⑧ 「学生の声」制度（本館1階受付窓口横に設置）

カウンセリング制度の一環として、神田外語学院では「学生の声」という制度があります。通常のカウンセリングは、学業相談、就職活動、性の悩み、友人関係、健康管理など、個人的な相談についてそれぞれの担当者が対応しますが、この「学生の声」は、より良い授業環境をつくるために、学院が学生の客観的な意見・要望などに耳を傾ける制度です。

具体的には、指定用紙に学籍番号、学科名、氏名、学院に伝えたいメッセージを記入して、本館1階受付窓口横に置いてあるポストへ投函します。または、メールで問合せすることもできます。内容によって、担当する部がそのメッセージに対処します。

授業に関することやカリキュラムへの意見などについては、教育部が答えます。

受付業務への質問や校則などの疑問に関しては、学生部が対応します。

就職についてはキャリア教育センターが、机や椅子の破損の連絡やその他施設に関することは総務センターが対応します。

メッセージは個人的なことではなく、あくまでも複数の学生が関係することに限ってください。氏名が書いていなかったり、いたずらやふざけて書いたりしたメッセージへは回答しない場合があります。まじめに、分かりやすく、客観的に書いてください。

今まで多くの学生の悩みがこの制度で解決されています。ひとりで悩まず解決に向けてお互いの心を開きあうところから始めましょう。用紙とポストは学生部窓口横(本館1階エレベーター前窓口)に置いてあります。

また、メールで問い合わせる場合にはメールアドレスを学内の掲示、またはInfo Webで確認してください。

## 8. 各種制度／施設／行事等（1）編入

### ①大学編入について

学校教育法の改正により、平成11年4月から、修業年限2年以上の総授業時間数1,700時間以上を満たす専門学校の卒業生には「専門士」の称号が与えられ、この称号を持つ卒業生は4年制大学の3年次に編入できることになりました。この改正により、専門学校は短期大学や高等専修学校と並ぶ高等教育機関として制度上も位置づけられました。専門学校で実質的な勉強をし、その後大学で更に専門的な知識を得るという進路が可能です。神田外語学院のカリキュラムは2年間で2,016時間の授業時間があり、2年生課程のどの学科を卒業してもこの制度を利用することができます。大学編入の受験資格、選抜方法、また合格後の科目認定方法や認定単位数等は大学により異なります。編入を目指す学生は、各大学について詳細な情報を集めることが必要です。学院にはそのような学生を強力に支援するため、大学編入課程という放課後の特別課程があります。

### A. 神田外語大学1年次推薦編入について

平成28年度は以下の要領で1年次推薦入学選抜試験が実施されます。選抜試験スケジュール、選抜基準についての詳細は、事前説明会等で配布される資料を確認してください。

#### 1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に1年次入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

#### 2. 募集人員 (注)募集人数は第1回及び第2回選抜の合計数(又、状況により人数が変更される場合も有)

英米語学科	若干名	イ・ロ・ア・リカ言語学科スペイン語専攻	若干名
国際コミュニケーション学科	若干名	アジア言語学科中国語専攻	若干名
—国際コミュニケーション専攻	若干名	アジア言語学科韓国語専攻	若干名
—国際ビジネスキャリア専攻	若干名	アジア言語学科東南アジア言語専攻	若干名

#### 3. 推薦基準及び条件

次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 大学で定められた出願資格を有していること
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程(1年制、2年制)を卒業見込み、または、1年次修了見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

#### 4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】



## B. 神田外語大学 2 年次、3 年次編入学について

平成 28 年度は以下の要領で 2 年次、3 年次編入学選抜試験が実施されます。選抜試験スケジュール、選抜基準についての詳細は、事前説明会等で配布される資料を確認してください。

### 1. 趣旨

専門学校神田外語学院の専門課程に在籍し、さらに本大学への入学を希望する人物に対し、専門学校神田外語学院の学院長からの推薦に基づき、優先的に 2 年次、3 年次編入学を許可し、専門学校教育と大学教育との教育成果を併せ持つ新しい人材を育成する。

### 2. 募集学科

英米語学科	3 年次編入、2 年次編入	アジア言語学科中国語専攻	3 年次編入のみ
国際コミュニケーション学科	3 年次編入、2 年次編入	アジア言語学科韓国語専攻	3 年次編入のみ
－国際コミュニケーション専攻		イペロアメリカ言語学科	3 年次編入のみ
－国際ビジネスキャリア専攻	2 年次編入	スペイン語専攻	
	3 年次編入-(国際ビジネスキャリア科のみ)	アジア言語科東南アジア専攻	3 年次編入のみ

### 3. 2 年次、3 年次編入学基準及び条件

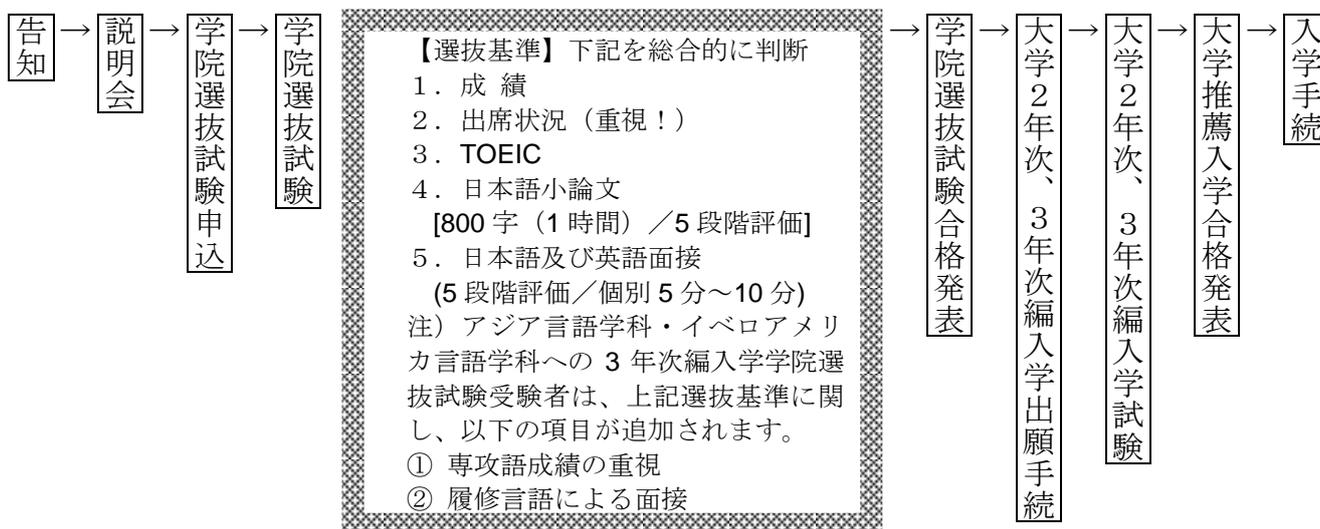
次の全ての項目を満たしていること。

- 1) 法律で定められた出願資格を有していること（編入学制度のページ参照）
- 2) 専門学校神田外語学院の専門課程（1 年制、2 年制）を卒業見込みであること
- 3) 大学への入学を強く希望し、入学後の勉学に明確な目的と熱意を持ち、かつ、専門学校神田外語学院在学中の成績・出席状況が良好であること
- 4) 大学入学後の勉学にふさわしい学力を持っていること
- 5) 合格した場合には必ず神田外語大学に入学すること

### 4. 手続きの流れ

【学院選抜試験スケジュール】

第 1 回選抜	5 月下旬	対象： 2 年生、専科生
第 2 回選抜	9 月下旬	対象： 2 年生、専科生



② 大学編入センターについて (神田外語本部ビル5階)

大学編入センターでは、編入学に関する相談や小論文などの試験対策を専門の教員がアドバイスしています。また、各大学の入試要項や大学案内、編入学試験過去問題集、合格した先輩たちの成功体験報告などが閲覧できます。

③ 大学編入課程について

学院で育てた英語力を活かして毎年 200 名以上の卒業生が、4 年生大学の 2 年次又は 3 年次に編入学しています。学院では大学編入希望者に大学編入課程への登録を薦めています。大学編入課程は 1 年生 2 学期に登録し、2 年生 1 学期まで全 3 期に渡り、必要な準備をしていきます (一部を除き有料の講座となります)。

A. 学習戦略講座 (編入学オリエンテーション)

編入試験に向けて希望大学の学部学科、設置科目、就職状況などをリサーチ形式で情報収集してまとめ、志望大学決定から編入試験までの準備スケジュールを立てます。

B. 日本語小論文対策

文章の構成、的確な表現法、修辭法、比喩法、引用法などの小論文の書き方と共に、自分の考えを論理的に分かり易く表現するスキルを学びます。第 3 期には志望理由書や面接対策を行います。

C. 編入試験英語対策

編入試験に出題される下線部訳、文章の要約、長文の読解など、受験英語特有の英語問題の回答練習を行います。

D. 学科別専門科目対策

学院の学生が他学部編入するためには、その学科の基礎知識程度を学習する必要があります。(過去の実績から、以下の学科の各概論講座を 1 年次 2 学期に開講します)

- 開講科目： ①経済学概論 ⑦言語学概論  
 ②経営学概論 ⑧コミュニケーション学概論  
 ③国際関係学概論 ⑨英米文学概論  
 ④法学概論  
 ⑤社会学概論  
 ⑥英語学

【大学編入課程 (上記 A~D) 開講スケジュール】

1 年次	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(A)							←→	←→	←→			
(B)					説明会・登録		←→	←→	←→	←→	←→	←→
(C)		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
(D)							←→	←→	←→	←→	←→	←→
2 年次	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(A)												
(B)		←→	←→	←→	←→							
(C)		←→	←→	←→	←→							
(D)		←→	←→	←→	←→							

※上記は 2015 年度入学生対象の実施状況となります。2016 年度実施に関しては改めて告知があります。



番号	大学名	学部	学科	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28 実績
32	白百合女子大学	文	英語英文			2	1	1		1	2
			仏語文			1	1		1		
33	昭和女子大学	人間文化	英語コミュニケーション			2					
			国際								2
34	実践女子大学	人間社会	人間社会			1					1
			現代社会								1
		文	文			1					
35	東洋英和女学院大学	国際社会	国際社会					1			1
			国際コミュニケーション						1	3	2
36	駒澤女子大学	国際社会	国際文化交流						1		1
		人文	国際文化							2	
37	相模女子大学	人間社会	社会マネジメント			1					
		学芸	英語文化コミュニケーション							1	
38	★独協大学	外国語	英語	1	4						
			フランス語		1	2					
			スペイン語			1					
39	神奈川大学	外国語	英語英文			2	2	4	3		
			スペイン語	1					1	7	4
			中国語					1			2
			国際文化交流	2			1	1		3	5
		法	法律								
		経営	国際経営							1	
		経済	現代ビジネス						1		
40	宮城学院女子大学	学芸	国際文化					1			
41	武蔵大学	文	英文		1						
		経済	経済							1	
			経営						1		
42	関東学院大学	文	英語英米文	1			1				
		国際文化	英語文化							1	
		人間環境	現代コミュニケーション					1		1	
		人間関係	国際コミュニケーション				1				
43	文教大学	文	英米語英米文		1				1		
		国際	国際コミュニケーション	2							
			国際理解		1	3		1		1	
			国際観光			1					1
		情報	広報								
44	駒澤大学	文	英米文			4	1	2	2	6	1
			歴史								1
			社会				1			1	
		法	法律	1				1			1
			政治				1			1	1
		経営	経営		2	1	1	2	3	1	5
			市場戦略			1		2	4	2	
		経済	経済						1		1
			商学							2	
			グローバル・メディア・スタディーズ								
			グローバル・メディア	1	2	2	4	3	3	2	4
45	国土館大学	21世紀アジア	21世紀アジア					1			
46	大東文化大学	外国語	英語	1						1	2
		経済	経済						1		
		国際関係	国際関係							1	
47	東海大学	観光	観光				1				
48	桜美林大学	ビジネスマネジメント学群		1	1			2			
		リベラルアーツ学群	英語・英文学				1		1		1
49	明海大学(推薦) (一般)	外国	英米語		3		1	1			
		外国	英米語	3		3	4	1	1		
		経済	経済								
		不動産	不動産							1	
			ホスピタリティツーリズム学部					1			
			ホスピタリティツーリズム学科					1			
50	杏林大学	外国語	英語				1	2			2
			中国語					1			
			応用コミュニケーション								
			観光交流文化				1	1			
		総合政策	企業経営					2			
			総合政策					1			
51	文京学院大学	外国語	英語コミュニケーション	3		3	3	1	3		1
		経営	経営						2		
50	帝京大学	文	心理学		2						
		経済	観光経営	1						1	
			経営		1						
		外国語	経済	1						1	
			フランス語	1							
			英語				1	1			
			外国語							1	
51	中央学院大学	商	商					1			
		法	経営					1			
			現代社会と法コース							1	
52	聖徳大学		日本文化				1				
			女性キャリア				1				
		児童	児童	1	3	2	3	6	4	1	1
		通信教育	児童				1		1		
53	拓殖大学	外国語	英米語				1				

番号	大学名	学部	学科	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28 実績
54	立正大学	文	英語英米文			1					
			文				2	3	2	1	1
		表現	表現文化	1			1		3		1
			表現コミュニケーション							1	
55	大正大学	文	歴史					1			
			人文				1		1		
		人間	人間科学								1
56	敬愛大学	国際	国際							1	
		経営	現代ビジネス							3	
		情報マネジメント	現代マネジメント							2	
57	産能大学	通信教育	経営情報				1				
			ビジネス総合						1		
		社会学	社会情報		1						
58	目白大学	外国語	英米語			1					
			中国語					1			
			韓国語			1					
59	文化学園大学	現代文化	国際文化	1							
		造形	インテリアデザイン		1						
60	和洋女子大学	人文	英語・英文				2	1	1		
61	女子美術大学		美術	1							
62	二松学舎大学	国際政治経済	国際政治経済			2		2			
63	城西国際大学	人文	国際交流				1				
			国際文化	2		2					
64	麗澤大学	外国語	英語コミュニケーション				4	2	5	5	1
			英語英米文化				2	1	2	6	1
			日本語・国際C				1			3	
			国際交流・国際協力							2	
			中国語						2		
65	十文字学園女子大学	生活情報	Mコミュニケーション				1				
66	常盤大学	国際	英米語					1			
67	東洋学園大学	人文	国際コミュニケーション				1				
68	関東学園大学	経済	経済				1				
69	流通経済大学	社会	国際観光							1	
70	恵泉女子学園大学	人文	英語コミュニケーション	1			1		1		
			文化						1		
		人間社会	国際社会				1	1		1	
71	桐蔭横浜大学	法	法律								
		言語コミュニケーション	英語コミュニケーション		1		1				
			国際メディア							1	1
72	東京国際大学	English Track Program	Business Economics								1
		経済	経済							1	
		商	経営					1			
73	東京情報大学	総合情報	情報ビジネス	1		1					
74	東京福祉大学	教育	教育学科					1			
		心理	心理						1		
75	駿河台大学	現代文化	比較文化		1						
76	多摩大学	グローバルスタディーズ	グローバルスタディーズ学科					2			
77	筑波学院大学	国際社会	国際社会		1						
78	茨城キリスト教大学	人文	英語							1	
79	共愛学園前橋国際大学	国際社会	国際コース							1	
80	和光大学	表現	総合文化					1	1		
81	帝京平成大学	現代ライフ	経営マネジメント						1		
82	デジタルハリウッド大学	デジタルコミュニケーション	デジタルコンテンツ							1	
83	北海学園大学	人文	英米文化						1		
		外国語	英米語			1	1	1		1	
			中国語	1	1		1				
			スペイン語	1				1	1		
			フランス語	1	1			1	1	2	
		外国語	英米語			1	1		3	1	
			スペイン語			1		2		1	
			フランス語	1		1		2			
85	同志社	文	英文				1				
		社会	社会							☆1	1
			産業関係						1		
86	同志社女子大学	現代社会	社会システム								1
87	関西大学	商	商							1	
88	龍谷大学	国際文化	国際文化					2	2	1	1
89	近畿大学	経営	経営							1	
		国際言語	国際言語コミュニケーション					1			
90	関西外国語大学	英語国際	英語国際								1
		外国語	英米語			1		3	1	3	3
			スペイン語	1				2			1
91	京都産業大学	外国語	アジア言語								1
92	立命館アジア太平洋大学	アジア太平洋	アジア太平洋				1				1
		国際経営学部	国際経営学部					1			1
93	BBT大学	経営	グローバル経営								1
94	サイバー大学	IT総合	IT総合								1
95	ビジネスブレイクスルー大学	経営	グローバル経営						1		
96	米テンプル大学日本校		国際関係	1							
			合計	66	86	111	138	140	124	202	189

☆は過年度卒業生も含む ★現在獨協大学の専門学校生・3年次受入はない △現在青山学院大学の二部は廃止



番号	大学名	学部	学科	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
26	京都外国語大学	外国語	英米語					1			
			スペイン語								1
27	京都造形芸術大学	通信教育	染色				1				
28	東洋学園大学	人文	国際コミュニケーション			1					
29	北星学園大学	文	英文学				1				
30	札幌国際大学	観光	観光ビジネス				1				
31	名古屋商科大学	商	マーケティング							1	
32	杉野服飾大学					1					
33	敬愛大学	経済	経済								1
		国際	国際							1	
			合計	38	52	85	88	63	52	72	78

### 【一般入学・1年推薦入学実績大学一覧】

番号	大学名	学部	学科	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績
1	神田外語大学(推薦)	外国語		5	5	7	5	3	3	5	5
2	神田外語大学(一般)	外国語									
3	国際教養大学	国際教養									1
4	慶応義塾大学	環境情報	環境情報	1							
5	日本医科大学	医	医				★1				
6	北里大学	医	医				★1				
7	麗澤大学	外国語	英語コミュニケーション			1					
8	国士舘大学	政経	政治	1							
9	敬愛大学	国際	国際	1							
10	流通経済大学	流通情報	流通情報		1						
11	洗足学園音楽大学	管弦楽コース	フルート					1			
12	玉川大学	経営	国際経営				1				
13	駒澤大学	グローバルメディアスタディ	グローバルメディアスタディ				1				
14	成城大学	法	法律						1		
15	川村学園女子大学	文学部	国際英語						1		
16	東京医療保険大学	医療保険	看護							1	
			合計	8	6	8	9	4	5	6	1

★は基礎英語養成科中退学生

## (2) 留学

### ① 学院における留学の種類(個人参加型・団体参加型)

神田外語学院の海外留学制度には、A. 団体参加型 B. 個人参加型 の2種類があります。

#### A. 団体参加型海外留学

団体で参加する学校主催の海外語学研修のことをさします。団体参加型の海外留学は、渡航前に事前研修会があり、海外は初めてという人でも安心して参加できます。また、ホームステイに力を入れており、留学先の生活をたっぷり体験できるのが魅力。どのコースにも2日～4日間程度の観光旅行が予定されています。終了後に自由選択科目として単位が付与されます。尚、学院で主催している団体参加型海外研修プログラムに参加した場合は、個人で単位申請をする必要はありません。

#### ■海外研修プログラム（詳細は121ページ以降を参照）

##### a)夏季アイルランド研修（約1ヵ月）

【対象】1・2年生

【条件】1年生：1学期修了時点で、1学期の共通必須科目・学科別指定専門科目の履修単位を全て取得可能であること

2年生：1年次の3学期間の選択科目以外の科目を除く全ての科目に合格している事

##### b)夏季カナダ研修（3週間）

【対象】1・2年生

【条件】1年生：1学期修了時点で、1学期の共通必須科目・学科別指定専門科目の履修単位を全て取得可能であること

2年生：1年次の3学期間の選択科目以外の科目を除く全ての科目に合格している事

##### c)冬季イギリス研修（約2ヵ月）

【対象】1・2年生

※留学科コミュニティーカレッジコース、1年生課程の学科、児童英語教育科（教員免許取得コース）、2年生 KUIS 編入合格者はカリキュラムの都合により参加不可

【条件】1・2学期の全科目に合格している事

##### d)冬季カナダ研修（約2ヶ月）

【対象】1・2年生

※留学科コミュニティーカレッジコース、1年生課程の学科、児童英語教育科（教員免許取得コース）、2年生 KUIS 編入合格者はカリキュラムの都合により参加不可

【条件】1・2学期の全科目に合格している事

#### B. 個人参加型留学

##### ① 個人留学とは

学院在籍中の休暇期間に、学生が個人で語学研修を始めとする様々な海外研修へ参加できる制度です。

休暇期間とは次の通りです。

夏季休暇（1学期終了時～2学期開始前まで）

冬季休暇（2学期終了時～3学期開始前まで）

春季休暇（3学期終了時～翌年度開始前まで）

\* それぞれ、年度毎のスケジュールに準じる（学生手帳等で要確認）。

以下の基準をクリアして留学プログラムを修了した場合には、申請により3学期の選択科目の単位として認定されます。ただし、夏季休暇留学については3学期時に選択科目として認定されますが卒業要件の単位にはなりません。

#### ■留学単位認定制度

申請時期	年2回（4月と9月）
認定条件	以下参照

1. 単位認定対象者： 昼間部2年制及び1年制課程学生（除く：留学科）
2. 対象言語： 原則的に、英語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語
3. 認定単位数： 675分を1単位とする。

4. 留学時期と認定条件
  - 1) 全留学生・留学時期対象：個人留学希望者は、所定の期間中に必ず留学センターへ『留学届』を提出しなければならない。渡航前に「留学届」を提出していなかった場合は、帰国後、単位認定を受けることができない。
  - 2) 夏季休暇：1・2年制課程
  - 3) 3学期：1年制課程対象外。3学期履修必要単位（必修科目と選択科目を合わせた単位数）を全て取得できる留学プログラムであること。学科・科目において指定された補講に必ず出席すること。1・2学期の科目をすべて合格していること。
  - 4) 1年次春季休暇：2年次進級条件を満たしていること。1年制課程対象外
5. 単位認定時に提出すべき書類等：語学留学終了後、以下の書類等を、所定の申請期間内に留学センターに提出すること。未提出項目がある場合は単位が認定されない。
  - 1) 留学先の学校（以下「当該学校」）が現地の公共機関(国・州・地方自治体)による認定校・認可校である事、または、現地の教育事業認定機関(公共・民間)の加盟校・所属校である事のいずれかを証明する書類・資料。
    - a) 但し、神田外語学院 留学センターを通して留学する場合、または学院指定留学エージェントを通して留学する場合は、これを免除する。
  - 2) 当該学校の発行による、現地での総授業期間と総授業時間数が証明できる資料。
    - a) 1週間分の授業内容が記された「時間割」でも可とする。
  - 3) 当該学校の発行する「修了証明書」のコピー
  - 4) 短期留学に関するレポート タイトル：「短期語学留学に参加して私が得たもの」400字詰め原稿用紙4枚
6. 単位認定申請時期：年2回（4月／9月）-- 2F 掲示版および留学科センター掲示
7. 申請書類提出先：留学センター（神田外語本部ビル 5F）

## ② 留学センターとは

神田外語本部ビル 5F にあります。

留学センターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデー等、各種留学方法についてのアドバイスやカウンセリング、留学手続きのサポート、現地生活および学習上のアドバイス等を行っています。

英語圏（アメリカ・イギリス・カナダ・オーストラリア等）をはじめ、フランス語圏、スペイン語圏、中国語圏、韓国の語学学校や大学等、様々な留学先をご紹介します。

留学関連の情報発信センターとして、定期的に説明会も開催しています。

### (3) その他の制度紹介

#### ① 3 学期選択科目

1 月からの 3 学期において必修科目に加えて短期集中型の選択科目が履修可能です。3 学期は留学科・英語基礎養成科を除く全ての学科の学生が選択科目を履修することが出来ます。原則的に 1 年次で必要単位（必要単位数は「各専攻学科の特色」を参照）を履修し、2 年次では任意受講となります（英語専攻科、児童英語教育科は必修科目有）。

3 学期には、実に多くの分野・種類の選択科目講座が開講されます。従って、自分の専門分野についてさらに力を伸ばしたい、または専門分野以外の勉強もしてみたい、将来就きたいと思っている職業に必要な知識・技能を身に付けたいなど、学生諸君がそれぞれの目的に合わせて勉強することができます。例えば、将来海外留学を計画している学生には TOEFL 対策講座、国内大学進学（3 年次編入学等）を考えている学生に対しては小論文対策講座も行われます。さらに、2 年次になって自分の専門とは異なった分野での就職が決まった場合、その就職先のニーズに合わせた準備をすることもできます。

このように 3 学期を利用すると、学生一人一人の目標やニーズに合った準備ができ、学院での 2 年間の学習成果をさらに高めることが出来ます。興味本位でなく、将来の計画を十分に考えて履修科目を選択してください。開講予定講座の主な分野は以下のとおりです。2016 年度開講科目等の詳細は、後日配布される自由選択科目履修登録案内で確認してください。

#### —3 学期選択科目開講講座ジャンル一覧表—

英語関連講座	話す／聞く／読む／書く技能を更にアップさせることを目的とした講座
検定・テスト対策講座	就職活動にプラスになる資格取得や TOEIC 得点アップ等を目的とした講座
諸外国語関連講座	アジアやヨーロッパの言語を学んでみたい人を対象とした講座
コンピュータ関連講座	ビジネス上必要な PC スキルの向上を目的とした講座
ビジネス実務関連講座	ビジネスの世界で役立つスキルや知識の習得を目的とした講座
趣味・教養関連講座	趣味の世界や教養を深めることに興味のある人を対象とした講座
専攻科関連講座	自分の専攻科に関連する科目を学びたい人を対象とした講座（専攻科学生のみ対象）
再履修関連講座	1・2 学期に単位を修得できなかった科目の再履修を行う講座（但し、自由選択科目の単位取得にはつながりません。また、再履修できる科目数には限度があります。）

#### — 2015 年度実施 3 学期開講科目抜粋（参考）—

英語関連講座	英語圏文化講座／発音クリニック／実践通訳講座／映画で学ぶ会話表現／英文法他
検定・テスト対策講座	TOEIC リーディング初級・中級・上級／TOEIC リスニング初級・上級／英検対策準 1 級・2 級／TOEFL 対策初級／日商簿記検定 2 級対策／Excel 検定 2・3 級講座／日本語ワープロ検定 1・2・3 級／MOS Excel・Word／INFINI 検定講座／SPI 対策講座／海外地理検定／旅行業務取扱管理者試験対策 他
諸外国語関連講座	フランス語入門・上級／スペイン語入門・上級／中国語入門・上級／初心者のための韓国語／インドネシア語入門／ベトナム語入門／タイ語入門 他
コンピュータ関連講座	英語ビジネス文書／パブリッシャーでデザイン／パワーポイント 他
ビジネス実務関連講座	マーケティング・物流論／ホスピタリティビジネス入門／ビジネスイノベーション／ホテル業界入門／ウェディングをプランニングしよう 他
趣味・教養関連講座	英語でスイーツ作り／キリスト教入門／基礎から学ぶ児童英語教授法／ポップミュージックの歴史／英語で落語を楽しもう 他
専攻科関連講座	Intensive スピーキング(GC)／初等教科研究法(児童英語) 他

(注) 2016 年度に実施される科目は、後日冊子またはデータファイルで配布される自由選択科目履修登録ガイドブックで確認してください。

② 各種資格検定試験合格単位認定

申請時期	年2回（9月と2月）
認定条件	入学後に取得した資格（級）に対して単位を認定します。単位認定の対象となる検定試験及び認定単位数は46ページを参照のこと。

③ 資格取得奨学金

神田外語学院2年次に在学し、他の学生の模範となって学業に精勤して下記の資格を取得した学生には、申請により、奨学金が授与されます。（ただし、在学中に一人1資格のみとなります。）

※1年制課程は対象となりません。

対象資格	TOEIC990 点満点取得（公開テストのみ） TOEIC900 点以上取得 TOEIC800 点以上取得 実用英語技能検定試験1級、準1級、2次試験合格 スペイン語検定3級 中国語検定2級 フランス語検定2級 ハングル能力検定2級 インドネシア語技能検定 A級 実用タイ語検定 2級
申請時期	2年次2学期末と3学期末の指定された期間内（後日掲示板等にて連絡）
授与条件	入学後に取得した資格（級）であること。申請時、卒業見込であり、申請年次に卒業できること。広報の取材（パンフレット掲載等）に協力できる者

## (4) 学習支援施設

### ① Village of Innovative Study and Training Access (3号館)

VISTAは学生がいつでも利用できる最新の学習施設で、語学学習の技能別に地下1階と6階に分かれています。多種多様な外国語学習用の教材や職業関連科目の教材が、図書室を含む施設内で提供されています。また、学習指導サービスも充実しており、ラーニングアドバイザー及びライティングドクターによる指導が学生の語学力向上に役立っている一方、会話練習用の English Conversation Lounge により、英語の会話練習を楽しみながら異文化体験もできる環境が整っています。

#### 地下1階：VISTA ACT (Action Communication Training)

当フロアは「コミュニケーション」を目的とした施設で、スピーキング・リスニング・発音・シャドーイング・プレゼンテーション等の練習をする場です。

##### 1. 設備

- (1) パソコン：約56台、インターネットに常時アクセス可。
  - (2) 貸出し用 iPad やノート PC でインターネットにアクセス可。
  - (3) Edutainment Booths：3人まで利用可能、5室あり。用途は発音やスピーキング練習・DVD鑑賞・ネットリサーチ等。
  - (4) Testing Center：1人学習用、3室あり。用途は Edutainment Booths と同様。
  - (5) Multi-Purpose Room：3～5名まで利用可能、用途はグループ学習の他は Edutainment Booths と同様。
  - (6) Presentation Booths：3～4人利用可能、3室あり。プレゼンテーションの練習用。
  - (7) Salon：20名まで利用可能。用途は多目的で、DVD鑑賞・ボードゲーム・Wii(英語版)・英語カラオケ・プレゼンテーション練習等。放課後には、英語学習や各検定試験対策等のワークショップ・旅行や異文化・音楽等のプレゼンテーションが開催される事もある。
  - (8) Learning Management Center：語学スキルアップや語学学習を成功に導く方法や教材、そして新教材の紹介。
- ※ 上記(2)～(6)のブースと個室は、PC (DVD/CD 使用可能)、辞書等を完備。

※ Testing Center は一人用個室で試験勉強等の集中学習に最適。

##### 2. 教材

DVD (アメリカから直購入の最新版)・CD(音楽/学習用)・英字新聞 (日刊/週刊)・雑誌 (英語)・書籍 (英語)・タスクシート (スキル毎にレベル別に作成された英語学習用シート) 等。(下表参照)

#### VISTA ACT 各種教材リスト

教材	現有数
CD-ROM	14本
音楽CD	530本
DVD (映画・ドキュメンタリー・TV等)	1,410本
タスクシート	568枚
各種検定試験用教材(+CD)	290冊
雑誌 (英語・他言語)	15種
書籍 (英語)	220冊
英語ボードゲーム	49種類：105個
Wii 英語版	3セット
英語カラオケ	オンライン
iPad	15台
ノート PC	10台

#### 1階：English Conversation Lounge

学内外の情報を掲示する大型モニター及び英語で会話練習のできるラウンジがあり、そこで ECL (English Conversation Lounge) が開かれています。(スケジュールや利用方法は3号館1階の Information Counter で提供。)

##### 1. ECL

ヨーロッパ・アジア・アフリカ等世界各国からの English speakers との会話を楽しみながら英会話力を磨き、異文化についての知識を広げることができます。

##### 2. Writing Center / Learning Advising

当センターでは二つの学習指導サービスを実施しています：

- (1) ライティングドクターサービス：英文作成の指導をするライティングドクターによる、英文エッセイ・手紙・Eメール・履歴書・スピーチ等の作成に関する指導。
- (2) アドバイジングサービス：語学教育の専門スキルを持ったラーニングアドバイザーによる、学生との一対一の対話を通じた自律学習の促進。学生が自分に合った学習プランや学習方法を探すことをサポートするもの。

また、4号館横の Culture & Food Kitchen では、ECL / FLL 講師による外国語でのクッキングワークショップも開催しています。





## (5) イベント

### ① English Lunch Time

月に1回、外国人の先生方と一緒に昼食を楽しむ **English Lunch Time** が開催されます。恥ずかしがらず思い切り英語でコミュニケーションをとってみてください。単語や表現が分からないときは、身近な先生にすぐ聞いてみましょう。

### ② スポーツデー

KIFLにも熱いスポーツの日が年に1回訪れます。これこそがKIFL恒例の「スポーツデー」です。「スポーツデー」は全員参加型ではなく、学院生が仲間を集めて各種目にエントリーする自主参加型です。年によっても異なりますが男女混合バレーボール、バスケットボール、バドミントン、テニス等の種目があり、各種目で熱戦が繰り広げられます。優勝チームにはメンバー全員に賞品をプレゼント！今年度も多くのチームのエントリーを待っています。



## (6) 学生活動

### ① サークル活動

学院ではサークル・同好会活動を通じて学生生活をより充実させたいという学生を応援しています。サークルや同好会に入会したい方、もしくは自分たちで立ち上げたいという方！是非、本館1F学生部まで相談に来て下さい。今年度はベーキングクラブ等が学院公認団体として活動しています。人生のなかでも最も好きなことに打ち込める学生時代！好きなことを分かち合える仲間と充実した時間を楽しみましょう。

### ② 学生課外活動

学院では年間を通じて様々な学生課外活動を実施しています。そのなかでも学院最大のイベントが秋に開催される学園祭です。学院ならではの国際色豊かな模擬店や学生有志によるバンド演奏、ダンス発表等ステージパフォーマンスなど内容は盛り沢山です。その他にも豪華ホテルで行う卒業パーティーの企画・運営など学生生活をより充実させる多くの機会があります。

### ③ ボランティア活動

学院では「千代田区生活環境条例」に伴い、神田駅西口商店街振興組合の皆様と一緒に、神田駅周辺のゴミ拾いボランティア活動をしています。街の美化に貢献しています。活動を希望する学生は学生部まで申し出て下さい。

## 9. カリキュラム概要

## (1) カリキュラムの仕組み

神田外語学院のカリキュラムは、全学科（GC科・留学科・1年制課程・9ヵ月コース除く）共通の「共通（必修）科目」、その学科独自の科目である「専門科目」、そして個々の学生のニーズに応える「選択科目」の3段階になっています。具体的には「共通（必修）科目」で発信型の英語力、IT技術、TOEICの資格など今の社会で大切な分野を固め、「専門科目」では社会ですぐ使える専門知識を身につけ、更に「選択科目」でそれまでの学習の強化や補足を行います。神田外語学院では1996年から語学の授業を中心にタスクベースという教授法を取り入れています。この教授法は、「語学は受身の学習では上達しない」というデータに基づき、学生は教師から与えられたものを暗記するのではなく、自らが考えて答えを見出し、それを使うように指導されます。この教授法によって授業で学んだことが実際に使えるようになっていきます。

また、3学期では多くの選択科目が用意され、学生自らが必修科目に加え自分のニーズに合わせてスケジュールを組むことができます。自分が強化したい分野や弱い分野の克服、就職や進学に備えた準備ができるカリキュラムにより、多様な学生の希望やニーズに対応できるようになっています。

留学科では、ノート・テイキングやTOEFL準備コース等、アメリカでの大学生活に必要な基礎力をつけるための大学準備科目と、CSUF（カリフォルニア州立大学フレズノ校）に単位認定されているCSUF単位認定科目を、殆ど全て英語で学びます。そのため、留学に必要な知識を学ぶと同時にCSUFやコミュニティカレッジの単位を取得し始めることができるようになっています。

